

令和8年6月30日

福島発の手術トレーニングシミュレータによる医師育成 ～世界へ展開する医療教育技術を市長が体験します～

イービーエム株式会社（本社：東京都大田区）は、東日本大震災後、福島市に研究開発拠点を設置し、外科医療技術の向上を目的とした手術トレーニングシミュレータの開発・製造を行っており、その製品は国内のみならず海外の医療機関や教育機関からも高い評価を受けています。

近年、全国的に外科医不足が課題となる中、若手医師や研修医が安全に手術手技を学ぶことのできる手術トレーニングは、医師育成における新たな手法として注目されており、今回は、同社が開発した心臓血管外科手術シミュレータ「YOUCAN」および心拍動再現シミュレータ「BEAT」の実機デモンストレーションを実施し、市長も研修医の立場で体験します。

今後、福島市内の研修病院との連携を強化し、「福島発の医療教育モデル」の開発に努めていきます。

記

1 日 時 : 令和8年7月3日（金）午後1時30分～

2 場 所 : 市役所4階 市長応接室

3 内容など :

- (1) イービーエム株式会社の紹介およびこれまでの復興・地域貢献への取り組み
- (2) 外科医不足の現状と手術トレーニングの重要性について
- (3) 太田総合病院におけるシミュレータ活用事例の紹介
- (4) 福島市内の研修病院との連携構想について
- (5) 心臓血管外科シミュレータ「YOUCAN」および心拍動再現シミュレータ「BEAT」のデモンストレーション心臓血管外科手術シミュレーターを用いた外科手術体験

出席者・イービーエム(株) 代表取締役 朴 栄光 氏

・一般財団法人太田総合病院 副理事長 丹治 雅博 氏

・福島市長 馬場 雄基

担当：【医師養成に関すること】

保健所 所長 吉成
電話 572-7602

【同社との連携に関すること】

政策調整課 佐々木
電話 090-1444-9748